

2026年3月16日

各位

株式会社横河ブリッジ

## 10年ぶりにユニフォームを全面リニューアル

### ～ フルハーネス対応・難燃性向上で、現場の安全と社員の誇りを追求 ～

株式会社横河ブリッジ（本社：千葉県船橋市、代表取締役社長執行役員：中村 譲）は、2026年3月16日より、全社員約1,000人が着用するユニフォームを約10年ぶりに全面リニューアルいたします。

リニューアルは、株式会社オンワードコーポレートデザイン様（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：村上 哲）にご協力いただき、建設業界の変化への対応と、社員一人ひとりがプロフェッショナルとしての誇りを持って働ける環境づくりを目指しました。



#### ■リニューアルの背景

昨今、フルハーネス着用の義務化や、女性技術者の増加など、建設業界を取り巻く環境は大きく変化しています。製作の過程で着用者の意見を可能な限り反映すべく、社員によるWGにて検討を重ね、着用する社員約1,000人が誇りを持って快適に着用でき、業界のイメージアップにつながるユニフォームを目指しました。

#### ■新ユニフォームのポイント

メインのカラーを、ネイビー×ブラックにしました。汚れが目立ちにくく、街中でも着用しやすいスタイリッシュなデザインです。裾や袖のアジャスター、左右両方に配置したペン差しポケットなど、多様な社員が着用できる仕様です。また、見た目のデザインは男女同一ですが、男女体型別パターン設計を採用することで着心地の良いユニフォームになっています。

## ■ 機能性について

### 【工場用ユニフォーム】

#### ・難燃性

溶接の作業時には金属の小さな滴（スパッタ）や仕上げによる火花が飛ぶため、難燃性が必要になります。当社工場で試験を行い、難燃性・着用快適性のバランスが良い生地を採用しました。ストレッチ性は現行品の約3倍に向上しています。



#### ・安全性：安全配慮ファスナー

万が一、工場内で引っ掛かり等が発生した際に備え、安全配慮ファスナーを採用しました。衣服に一定以上の負荷がかかると自動開放されるファスナーで、チェーンを左右に引っ張るだけで簡単に開けることができるため、引っ掛かりによる事故リスクを軽減します。



### 【現場用ユニフォーム】

#### ・働く環境に適した機能性

ストレッチ性や通気性を改善しました。脇下や股下を立体的な仕様にすることで、腕の上げ下げやしゃがむ動作をスムーズに行うことができます。



#### ・収納力

ブルゾンやシャツには胸にフラップ付きのポケットと、腕にペン差しポケットを、パンツにはフルハーネス着用時にも使用可能な、ファスナー付きのカーゴポケットを新たに設けました。



#### 【現場用ユニフォーム・工場用ユニフォーム共通】

##### ・スタイリッシュなシルエット

建設現場で活躍する女性社員が増加しているなか、見た目のデザインは統一しつつ、腰回りや着丈の長さを男女それぞれの骨格に合わせた立体設計にすることで、働きやすさを高める男女体型別パターン設計や、透け防止・汗染みが目立たない濃色を採用することで、すべての従業員にとって、満足度の高いユニフォームになっています。



▲シャツスタイル

#### ■旧ユニフォームのリサイクル

旧ユニフォームはリサイクルを推進し、地球環境にも配慮します。

#### ■新ユニフォームの紹介動画

<https://youtu.be/xSm2ge0Dnos>